

## 第 145 回 日本知能情報ファジィ学会理事会議事録

日時：平成 18 年 11 月 18 日（土） 13:00～17:00

場所：慶應義塾大学理工学部 矢上キャンパス 創想館 2F

ディスカッションルーム 9（14-219）

出席者：鬼沢，萩原，櫻井，高間（記），林，三河

議事（資料 145-0）

### 1. 前回議事録の確認

### 2. ML 審議済事項の報告（資料 145-0）

### 3. 支部・研究部会の事業報告 / 計画のウェブ入力化（資料 145-1-1, 145-1-2）

・林理事より説明があり，基盤振興基金から費用を支出することが了承され，事業委員会においてシステム開発費の見積もりなどの作業を進めることとなった．

### 4. ファジィツールソフトの公開について

・FSS でのアンケート結果に基づき，公開するツールについて検討した．

### 5. ファジィ学問塾の開催報告とメディアについて

・林理事より開催報告があり，今後は学生部会 ANGLE と連携していく計画であることなどが報告された．

### 6. 機関別認証評価に係る専門委員候補者の推薦について

・候補者について議論し，事務局から候補者に打診することとなった．

### 7. 電子ジャーナル WG より（資料 145-2）

・高間理事より説明があり，公開対象を論文のみとして，当面は試用期間として完全無料公開とすることが了承された．

### 8. 広報担当業務について（資料 145-5）

・三河理事より報告があり，学会誌ホームページとの統合については広報担当の予算で行うことが了承された．

・HP を設置しているサーバ業者の変更についても検討中である旨報告があった．

### 9. 会計報告（資料 145-3, 145-4）

・櫻井理事より説明があった．

### 10. 次期会誌担当理事について

・次期会誌担当理事の候補者について議論した．

### 11. 学術図書の特

・ファジィ集合・論理やファジィ測度などについて，初心者向けの教科書となる書籍を出版することとし，執筆者について検討することとなった．

・ファジィ学問塾の教科書としての使用についても検討し，ファジィツールソフトの公

開（議題４）とも連携して進めていくこととなった。

## 12. 日本国際賞の件

- ・ 三河理事より学会 ML に案内を流すこととなった。